



ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN

URL <http://www.meinan-rotary.com>

E-mail info@meinan-rotary.com

WEEKLY REPORT

■承認/1991年3月8日

■例会日/火曜日・PM6:30

■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル

■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号

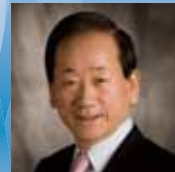
名古屋マリオットアソシアホテル2202号

TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

■会長/川辺 清次

■幹事/鈴木 清詞

■会報委員長/田中 省三



2008-2009 RI会長
リー・ドンカン氏(韓国)

第 865 回

2009年6月16日(火) 雨 第44回

～ロータリー親睦活動月間～

齊唱	奉仕の理想
出席	会員 70名 (出席率算入人数 64名)
	出席 52名 出席率 81.25%
	前々回補填率 100.00% (6月2日分)

◆会長あいさつ◆

会長 川辺 清次さん



先日13日、クラブ会長としては最後の公式行事、地区役員および会長・幹事懇親会がありました。私は所用で行けなかったのですが、副会長の小澤さんと鈴木幹事に行ってくださいました。例年、この時期にはRI会長賞、意義ある業績賞などの発表があります。名南RCは意義ある業績賞に応募しておりました。その選には漏れてしまいましたが、ガバナー賞に応募したところ見事該当いたしました。また今年度はRI会長賞も受賞することができました。名南RCはRI会長賞の常連の受賞クラブでしたが、ここ数年、純増1名の条件がクリアできなくて逃していました。会員増強につきましては、7名入会、6名退会の純増1名となりました。

今年度の総括につきましては、6月30日の最終例会日に述べさせていただこうと思っております。

それから6月6日、名古屋国際会議場で全国ロータリー親睦合唱祭がありました。15回目ようです。今年度は東南RCが主催ということで名古屋でやりました。どんな雰囲気かと思ひ、合唱祭と懇親会に出席させていただきました。懇親会にはロータリアンとその家族が参加しており、普段のロータリーとは違う雰囲気でした。合唱祭には全国から25チーム参加して、少しでも言いますと、おばちゃんパワーがすごかったです。来年は広島福山、再来年は滋賀県で開催されるそうです。

6月7日には、熱田ローターアクトクラブの創立25周年記念式典と懇親会がありました。ローターアクトは月に2回ございますので、毎年、ローターアクト委員長が指名して、熱田ローターアクトクラブの例会に出席していただくようお願いしています。去年、私がローターアクトの委員長をやった時は、あまり出席率がよくないと聞きました。できるだけ参加して、様子を見ながら感じたことを言っていだければと思っております。

◆幹事報告◆

幹事 鈴木 清詞さん

1. 次回866回例会はIDMです。松楓閣で6時半から行います。

◆ニコボックス◆

*田中一雄さん、田中省三さん、本日の卓話宜しくお願
いします。本年度最後の卓話です。ご協力ありがとう
ございました。 生野 房江さん

*田中一雄さん、田中省三さん、卓話楽しみにしています。

吉木 邦男さん	中村 勝さん	山崎 淳さん
有川 英敏さん	田中 省三さん	白銀 義昭さん
林 隆二さん	江上 隆夫さん	加藤 英敏さん
江村 雅夫さん	安藤 鏌一さん	大隅 紀郎さん
白藤 憲雄さん	小野 雅之さん	杉山 隆秀さん
柴田 照子さん	三浦 隆さん	浅井 浩さん
東山 直史さん	川辺 清次さん	黒田 康正さん
杉本 勇さん	平沼 里子さん	三島多恵子さん
中西 芳子さん	三浦 和人さん	長尾 浅吉さん
鈴木 一博さん	新原 尚さん	木村 猛さん
牧野 好弘さん	朝比美和子さん	坂田 信子さん
宮澤 伸光さん	犬飼りさ枝さん	田中 一雄さん
伊藤 圭一さん	武藤 正行さん	細井 俊男さん
堀田 光江さん	山本 誠一さん	川村 繁生さん
久米 伸治さん	鈴木 清詞さん	安藤 修さん

出田真太郎さん

*本日、国税電子申告納税システムの普及拡大に多大な
貢献があったので、名古屋中税務署長より感謝状をい
ただきました。 長尾 浅吉さん

本日合計 55,000円 累計 1,892,000円

◆お知らせ◆

●小野 雅之さん

本日の出席袋に、次年度のガバナー月信の、個人配信登録方法を入れました。本年度は冊子が毎月皆さんの出席袋に入っていましたが、来期からはメール配信になります。第1回の7月分だけは出席袋に入りますが、8月以降は、メールで配信されますので必要な方は登録をして下さいますようお願いいたします。

第867回例会(6月30日)のご案内

クラブフォーラム

◆ 会員卓話 ◆

● 田中 一雄さん

私のロータリー歴は17年ぐらいいになります。去年から今年にかけて、親睦活動委員の方には大変迷惑をかけました。また出席委員の方にもご迷惑をおかけしました。医者からは、緊張すると悪くなるから、「田中さん、これからの人生は自分の好きなように生きなさい」と言われております。そのとおりにするつもりで、これからはロータリーの例会に出席しますが、これ以降会長になられる方あるいは各委員長さんに、前もってお断りしておきます。多少の夜のお誘いはいいですが、緊張するような行事は困るので、そういうことのないようお願いいたします。



私の会社は神田印刷といいます。私はハード面の仕事を一生懸命やろうと思って、設備投資を熱心にやったものですから借金ばかりできてしまいました。そのおかげで朝8時に注文していただければ1日でB4のチラシ800万枚を刷る能力がございます。800万枚の注文をいただいても、翌日の朝までにお届けすることができるということです。

ロータリーの仕事は、子会社のケーピーワークスでやっています。長谷川さんが幹事の時に、「印刷を引き受けてくれる所が見つからない」とおっしゃいますので、「じゃ、うちの子会社でやりましょう」と、ケーピーワークスで引き受けたといういきさつがあります。他にデザイン会社もありますが、今は全く儲からなくて赤字に陥っています。しかし、一通りの仕事ができる体制になっています。

最近、郵便割引制度の悪用で厚生労働省の局長が逮捕されました。あれは上にいくと大臣までつながりますが、下へいくと広告、印刷会社関係につながります。けれども物事は上へ上へいきますから、下へは来ないと思います。ご安心いただいて、印刷の注文は、名南RCの印刷関係の会員にどんどん出していただくようお願いいたします。

話は変わりますが、5年ほど前に私の主治医が体調をくずしました。癌だということがわかりました。私にさんざん「夜遊びはやめよ」とか、「タバコをやめよ」とか言っていた主治医が癌で亡くなってしまったのです。その時、医者を選ぶ時は自分より若い人でないといけないと思いました。その主治医は友達だったので、どんなに混んでいてもすぐに診てもらえました。ところがその主治医に先立たれてしまったので、一時期、次の主治医を迷っていました。そのころに心臓を悪くして、3年前には階段を上るのに苦労するようになり、あまりに心臓がしんどいので近くの医者へ行ったら、「治らない」と言われてしまいました。

タバコをやめたのはいつかと聞かれたので「10年前にやめた」と伝えました。当時は、1日に70本近く吸っていました。これは常にタバコを吸っているような状態です。

その時の医者が「治らない」と言ったものですから、医者が「治らない」とはどういうことかと思ひ、安藤さんに医者を紹介していただき、3年ほど前に名大病院へ入院して、カテーテル・アブレーションという治療法で治療いたしました。心臓の血管が3本切れかかっている、2本は治すことができましたが、1本は治らないということでした。

健康には注意したいものです。

● 田中 省三さん

私は平成9年1月に、浅井浩さん、中西芳子さん、堀田光江さんと一緒に入会しました。早いもので12年になります。



私のロータリーについての最初の思い出は、小学校2年生の時のことです。父に連れられて常滑のおじさんの家に海水浴へ行きました。谷川会計事務所の谷川さんは、高名な哲学者の谷川徹三さんの兄であり、当時、名古屋鉄道の監査をされていました。その事務所にロータリーの盾が飾ってあり、「おじさんは立派な人だからこのような会に入れるんだ。普通の人はなかなか入れないんだぞ」と、父とは無関係なのに自慢げに言っていました。

2度目は25歳の時、ナショナルの営業マンとして知多カントリー倶楽部に放送設備の修理のためにお伺いした時です。玄関を入ったすぐ前のショーウィンドウの中に、ロータリーの立派な盾が飾ってありました。「〇〇さん、スタートできますから1番ホールへお願いします」と放送している傍で、「なんで壊れるんだ。早く直せ」と怒鳴られながら、アンプの修理をしたことを覚えています。自分の母親と同じくらいの年配の女性キャディーを従え、緑のじゅうたんの中を闊歩する姿はなんともぜいたくで、これがスポーツだろうか、単なる競技ではないのか、真のスポーツは汗臭く、汚く、泥臭く、激しいものだと思う反面、「王様みたいだなあ、格好がいい、プライドをくすぐる」と思い、自然に、「自分もいつかは」と思うようになりました。

3度目は、昭和55年ごろ、栄にある美容整形の高須クリニックへ行った時に、ロータリーの綱領が額に入っていました。当時の高須クリニックの高須克弥さんは、本を出版しテレビに毎週顔を出し、札幌、東京、大阪、広島、福岡と全国展開されておりました。業績も伸びに伸び、私どもの会社もその後を追いかけて、大変おいしい仕事をいただいていた。近年、ミッドランドスクエアの5階にも事務所を出しておられますが、もちろん今も取引は続いております。

このようなことから、ロータリーはある程度事業に成功された方、少し見栄っ張りの金持ちの人たちのシンボルという認識でした。それから数年経ち、アサヒ住建の朝日さんから入会のお誘いを受けたり、取引先の社長が名古屋駅前RCの会員増強委員長になられ、「ロータリーに入れ」と言われたりしました。しかし、入会させていただけるのなら知り合いの多い名南RCしかないと考えましたのでお断りいたしました。

名南RCでは、先輩の佐々木元彦さん、同級生の江村雅夫さん、娘の勤め先の入谷直行さん、お客様の新原尚さん、以前から中日カントリーでプレイしていたメンバーの大隅さん、杉山さん、鈴井さんなど、大勢の方々を存じ上げておりましたので、佐々木元彦さんの紹介で入会させていただきました。自分としては敷居が高く、大変なところへ入ったなと思っておりましたが、入会してはや12年、脱会勧告されることもなく、今日まで続いています。

毎週、専門職務に携わる方々と交流することで、自分には経験したことのない広い世界を知ることができ、自分は業界しか知らない、小さな器の中で泳いでいるだけだと感じるようになりました。四つのテストの中に「真実かどうか」があります。これは仕事上、大事なことです。何が正しいか、何が真実かを自問自答し、コンプライアンス、CSRを考え続けていかなければと考えております。